

札幌市市会議員金子やすゆき殿

金子やすゆき市議のアイヌ民族差別発言を究明する

共同実行委員会

金子やすゆき市議のアイヌ民族差別発言を究明する共同実行委員会

長老会議：	会長：小川隆吉
旭川アイヌ協議会	代表：川村兼一
アシリチェプノミ 実行委員会	代表：鎌倉圭子
アイヌモシリ チノミの会	代表：木幡寛
ウコチャランケの会	代表：石井ポンペ
伝承の実態を考える会	代表：石井ポンペ
レラの会	代表：山道靖子

アイヌ民族差別発言を究明する個人

：葛野 次男 ・ 結城幸司 ・ 宇梶シズエ ・ 荒木繁

アイヌ民族を支援する倭人：諸外国の人々

ロスリン・アン・yqu huijun (シンガポール)

事務局長：木幡 寛

連絡先：(

住所：

次の事項を公開質問します。

1：今回の発言の真意が何処に有るのか解りません、利権を追求する一部のアイヌも居るが

**真面目なアイヌ民族も生きているぞ、否定するのか。**

私達は小さい時からアイヌとして育てられ差別を受けてきました。特に役人、政治家、倭人の富裕層、権力者によって差別を受けても負けずに生き先祖の伝統アイヌプリ伝承を引き継ぎ、次世代の事を考えて活動していますが、私達も滅亡したと言うのか？

私達の素晴らしい伝統・伝承文化、精神を現代社会は「政府・北海道・国民」も受け入れているから、色々なアイヌ民族精神文化事業が行われているのです。それも否定するのか？

アイヌ民族と貴方は一言で述べていますが、アイヌ民族はアイヌ協会に入っている人だけがアイヌ民族では無く、今や世界中にアイヌ民族がいます。貴方の発言によりアイヌ協会に関係ないアイヌの人々の心が傷つき、アイヌ協会に属しないで真面目に生きているアイヌ民族も否定し、死ねと言っているのですか。

貴方はアイヌ協会幹部の利権がらみに関し発言している様ですが、一部の利権幹部と真面目なアイヌ民族を区別して発言し、ブログ、ツイッター、マスメディアに発信して下さい。

2：2008年国会の衆議院参議院会の満場一致で採決されたアイヌ民族を日本の先住民族と採決された。国会決議と日本政府も先住民族であることを認め、当時の町村官房長官の談話を発表され、その後現在もある有識者懇談会を貴方は認めないということですか？

衆議院、参議院の決定は歴史的事実を認めたと言う事を日本政府は日本国民だけではなく世界に向け発信している、この事実を貴方は認めないのですか。

上記の事を踏まえ現在、日本国政府（自民党・公明党）がアイヌ民族を認め推進されている「民族共生の象徴となる空間」における博物館の基本構想施策「アイヌ民族 国立博物館建築（イオル）」を推進し、また日本政府と北海道が海外に向け一緒に推進している、アイヌ民族の言語を使って行っている「イランカラマテ」キャンペーンの政策、施策も認めないのですか？

3：知里真志保教授が北海道大学新聞に寄せた談話をブログで引用していますが、改正前の大百科事典を引用したのであれば、何故改正されているのか？また改正された大百科事典は差別・人権的差別を助長しないために削除されているのにも関わらず、あえて古い大百科事典を引用しているのはなぜですか悪意を感じます。悪意を持って発言していませんか？

また貴方が発言している、大学新聞に寄せた知里真志保教授談話は平凡社と当時の知里真志保教授が置かれた環境と現在の環境は違う上でアイヌ協会とで話し合わせ、平凡社が自ら改正している事実を分かった上での発言ですか？

回収できない百科事典には補足している事も同様な発言ですか、事実を隠し民衆に悪意を持たせようとしている意図を感じます。

当時の認識と現在の認識は違う事を認めて公人と発言しなさい。昔政府が作った旧土人保護法を持ち出したような発言で現在の認識を認めないで公人として恥ずかしくないですか？発言するべきでは有りませんし、立派な政治家であれば認識していますし、発言に今回見たいな無知蒙昧な事は言いません。

○また貴方のブログから引用。

さて、毎日新聞さんには「不勉強」「不見識だ」とまで厳しく批判されました。

と出ていましたが、はっきり言うべきで利権を追求するのは貴方ですね、その利権の代表(アイヌ協会)と有りますが、ただ何処のアイヌ協会かアイヌ協会だけでは分かりません、今のアイヌ協会、公益法人北海道アイヌ協会で札幌であれば札幌アイヌ協会と言う名称です。

それとも北海道の全てのアイヌ協会からコメントを取っても仕方がないのですか。

わざわざ北海道大学に行き図書館だけで済ませたのですか？北大にはアイヌ先住民研究センターが有りますが、センターの意見を何故聞かなかったのですか？

毎日新聞さんの「不勉強」「不見識だ」指摘も当たっていると思いますよ、先程述べたように現代の認識と過去の認識(過去の 100 円と現代の 100 円の価値が違います)を一緒にして発言しているよう公人に対して、毎日新聞さんは公人が発信するような発言ではないと言っているのだと思います。

現代の公人としての常識(国と北海道が進めている政策、施策をはっきり認識し)とした上で現代の状況を把握して発言するのが公人としての常識で今回の発言に関し、真面目に生きているアイヌ民族に透明性のある説明を求めます。

今回の発言により人種・人権差別を助長し、世間を混乱させる様な発言ですが、国際人権規約があることを知っていますか？日本政府も加盟し推進しているその規約で人種・人権差別撤廃条約に記載されていることを分かった上での発言ですか？

最後に歴史的事実文献、研究報告書、アイヌ協会の過去の不正を現代の認識と過去の認識を一緒くたにした発言を今後改め反省し真面目に生きているアイヌ民族に対して謝罪を要求して回答書を期限までに求めます。

誠意を持った回答を求めます。

回答期限 2014 年 8 月 27 日まで文書回答を求めます。

アイヌ民族差別発言を究明する共同実行委員会

二

事務局長 木幡 寛

アイヌ差別発言糾弾共同実行委員会